

フォーバル、 飯能信用金庫とビジネスマッチング契約締結

～地域企業の成長を加速する伴走型支援でDXと収益力改善を実現～

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）集団」の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、飯能信用金庫（本店：埼玉県飯能市、理事長：松下 寿夫）とビジネスマッチング契約を締結いたしました。

株式会社フォーバルが飯能信用金庫とビジネスマッチング契約締結



本締結の背景と目的

本契約は、地域企業の収益力改善経営支援とDX（デジタルトランスフォーメーション）推進を通じて、地域経済の持続的な発展に貢献することを目的としています。飯能信用金庫は、「つながり続ける、挑み続ける、未来を彩る笑顔のために。」をパーサスに掲げ、金融サービスの提供にとどまらず、地域企業との共創や観光・文化資源を活かした地域振興に積極的に取り組んでいます。特に、経営改善や収益力強化に向けた支援を重視し、創業支援、事業再生、ビジネスマッチングなど幅広いサポートを展開しています。

一方、フォーバルは「F-Japan構想」に基づき、全国で中小企業のDX推進や可視化伴走型経営支援を提供しています。両社の強みを掛け合わせることで、地域企業の成長をより実効的に後押しできる体制が整いました。

今後は、地域企業が抱える「何から始めてよいか分からない」「導入したツールを活用できていない」といったDXに関する課題や、収益力改善に向けた経営課題に対し、両者のリソースを活かした伴走型支援を展開してまいります。

■ 「F-Japan構想」 産官学金連携について：<https://www.forval.co.jp/f-japan/>

主な支援内容

本契約に基づき、飯能信用金庫はフォーバルが提供する以下の対象商品・サービスに关心を持つ顧客（対象顧客）をフォーバルへ紹介を行います。

- ・ 可視化伴走型支援によるコンサルティングサービス
- ・ OA機器を含むハードウェア、ソフトウェアの販売

フォーバルは、紹介された顧客に対し、課題の可視化から解決策の提案・実行支援までを一貫して行うことで、顧客企業の成長と業務改善を支援します。今後は、両社の連携を通じて、業種・規模問わず多様な企業への取り組みを広げてまいります。

株式会社フォーバルについて

ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター(次世代経営コンサルタント)集団」であるフォーバル（資本金：41億50百万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって永続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 將典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局（株式会社アンティル内）

TEL：03-6821-7863 FAX：03-6685-5265 MAIL：forval_pr@vectorinc.co.jp